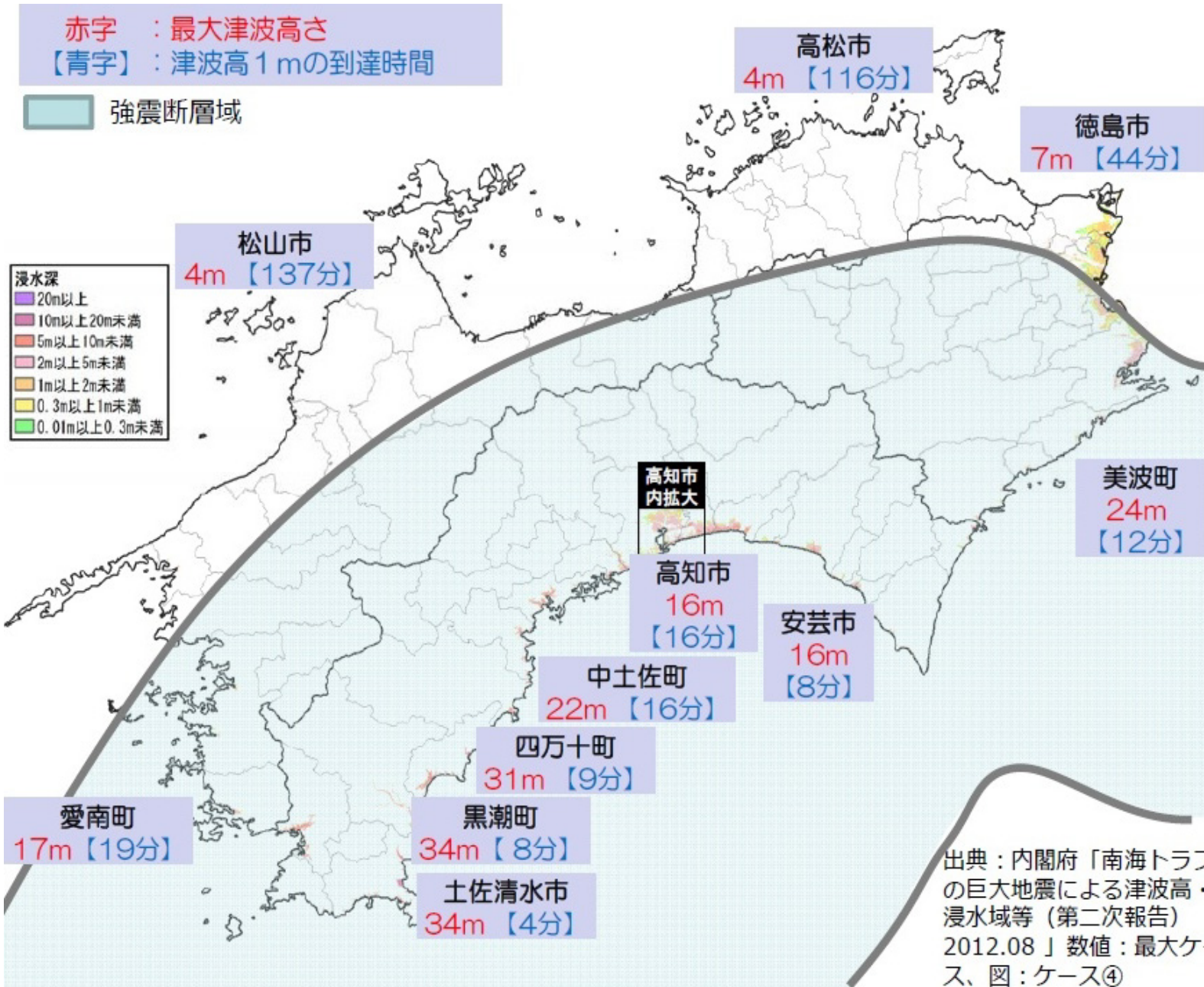


南海トラフ地震による被害想定等

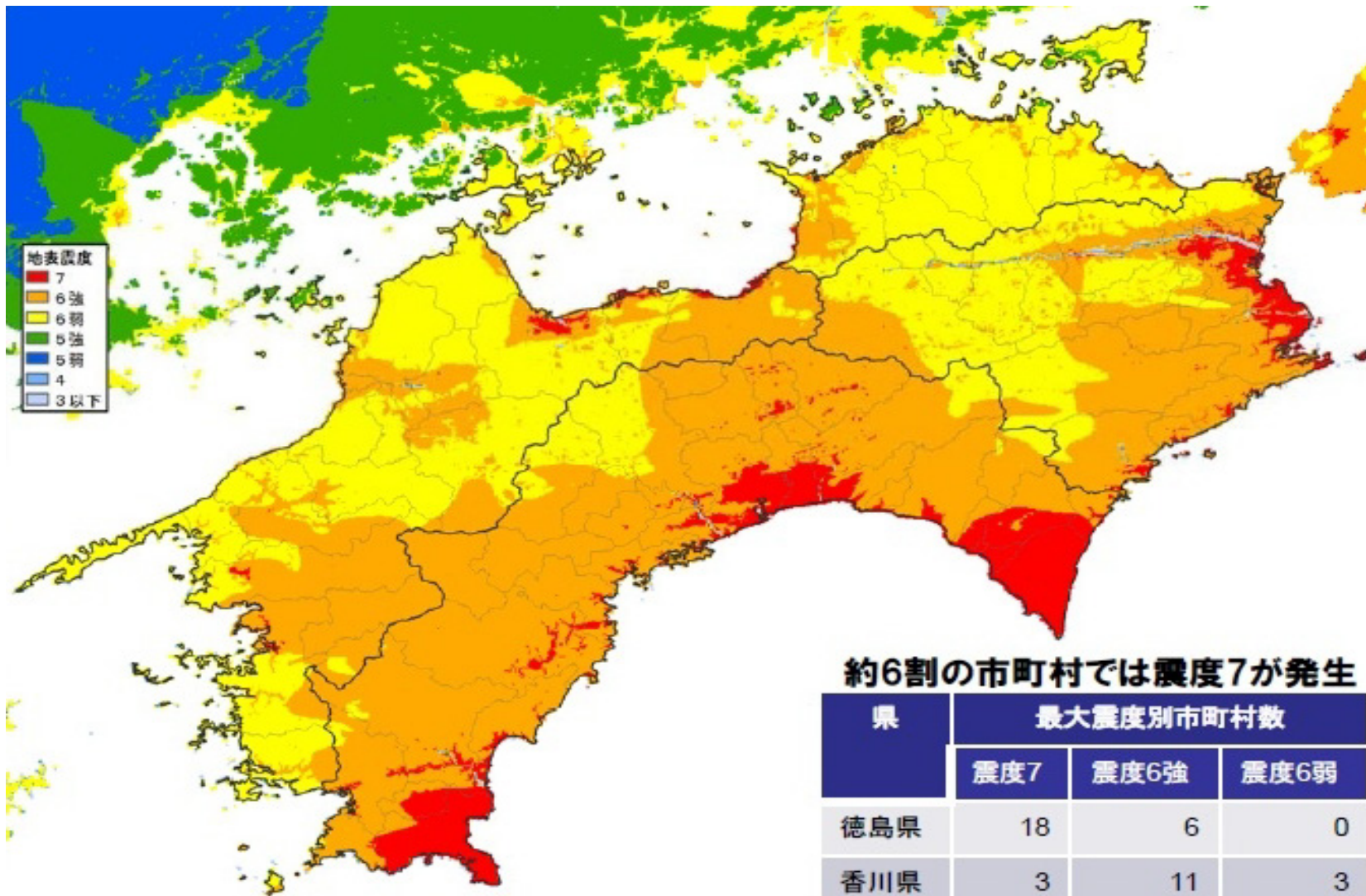
南海トラフ地震発生時の被害想定 <津波>

◆最大津波高さは、34m 津波高さ1mの最短到達時間は、4分



南海トラフ地震発生時の被害想定 <揺れ>

◆震度6強以上の強い揺れが全市町村の97%で発生



震度分布図

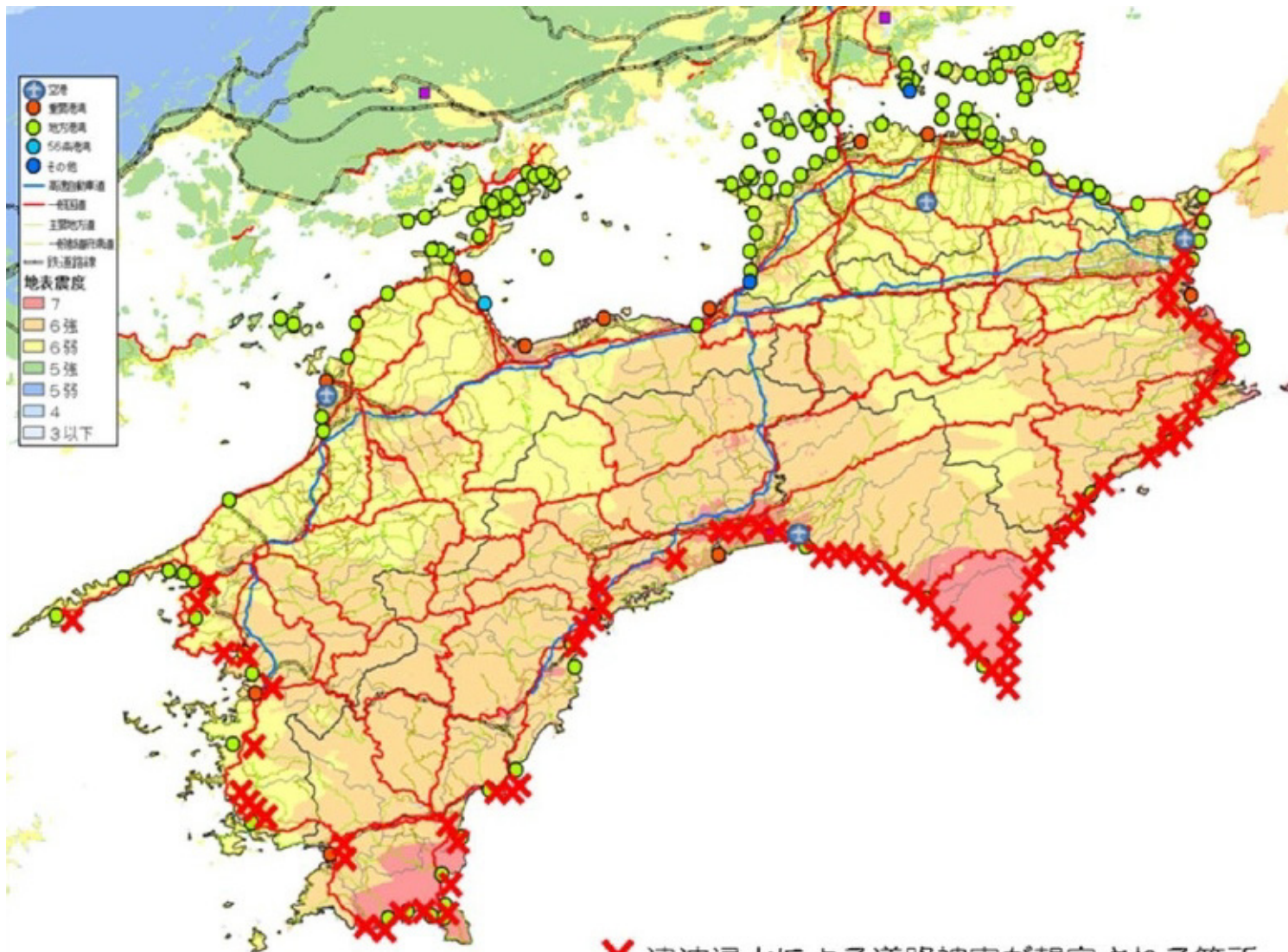
約6割の市町村では震度7が発生

県	最大震度別市町村数		
	震度7	震度6強	震度6弱
徳島県	18	6	0
香川県	3	11	3
愛媛県	7	13	0
高知県	30	4	0

出典：内閣府「南海トラフの巨大地震による津波高・浸水域等（第二次報告）2012.08」（強震波形4ケースと経験的手法の最大震度重ね合わせ）

南海トラフ地震発生時の被害想定 <施設被害>

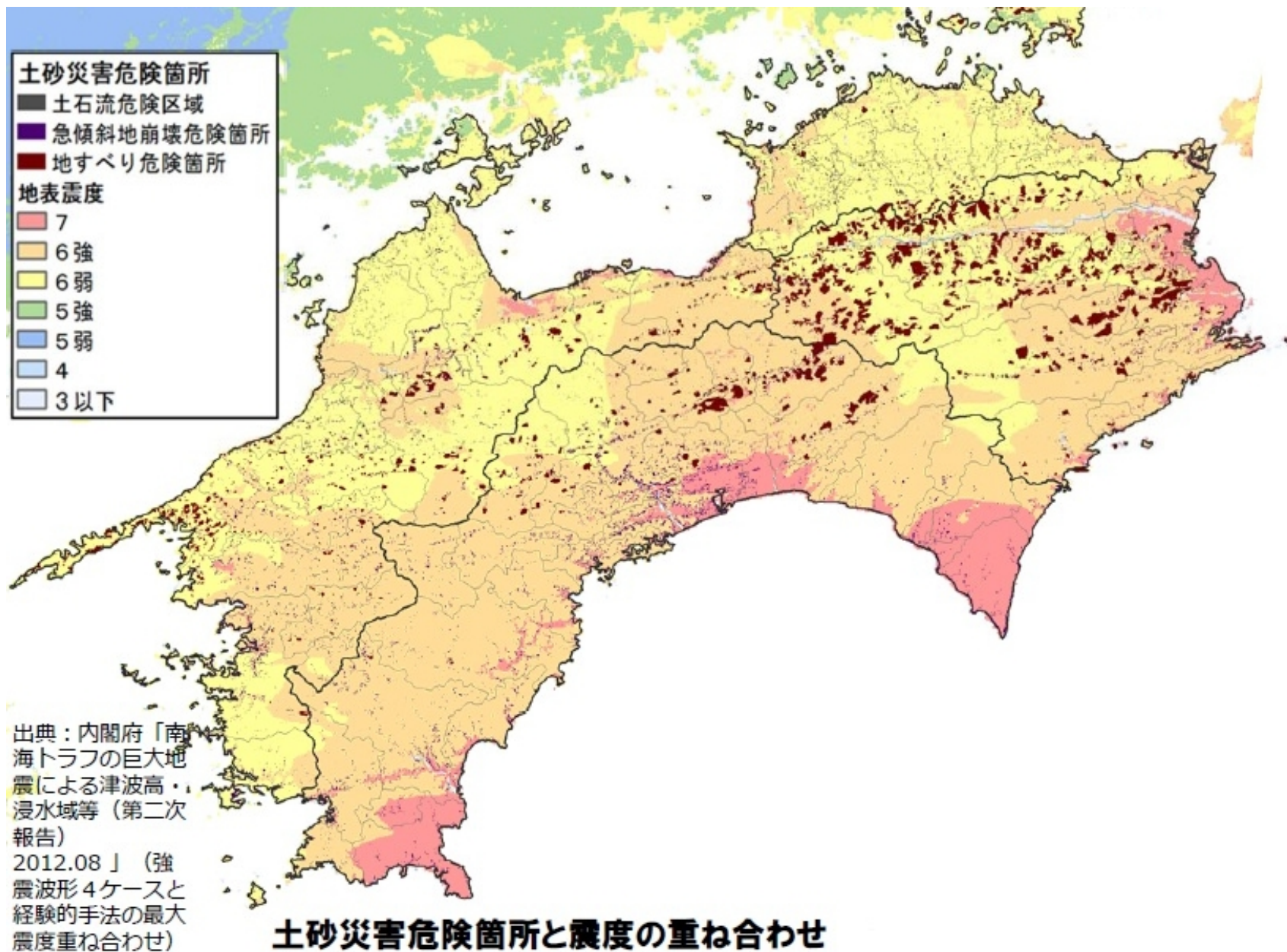
◆高知空港、徳島飛行場では、津波浸水被害により空港が閉鎖



✕ 津波浸水による道路被害が想定される箇所

南海トラフ地震発生時の被害想定 <土砂災害>

◆強い揺れにより脆弱で急峻な地すべり・崩壊の多発地帯において、大規模土砂崩壊が発生。



三陸沿岸地区の道路啓開

被災地の復旧、復興のための最重要課題
～緊急輸送道路を「くしの歯型」とし、2日で通行可能に～

■津波被害で大きな被害が想定される沿岸部への進出のため、
「くしの歯型」救援ルートを設定することを決断(3月11日)

第1ステップ 東北道、国道4号の縦軸ラインを確保

第2ステップ 三陸地区へのアクセスは東北道、国道4号からの
横軸ラインを確保

→3月12日、11ルートの東西ルート確保

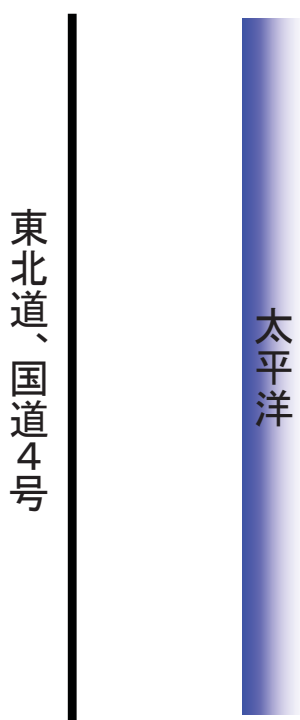
→3月14日、14ルートの東西ルート確保

→3月15日、15ルートの東西ルート確保

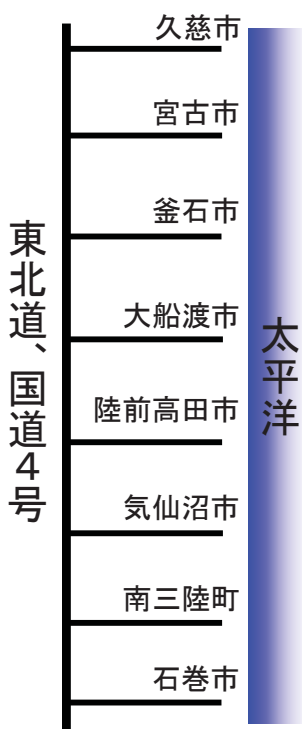
(16日から一般車両通行可)

第3ステップ →3月18日、太平洋沿岸の国道6号、45号の97%に
ついて啓開を終了

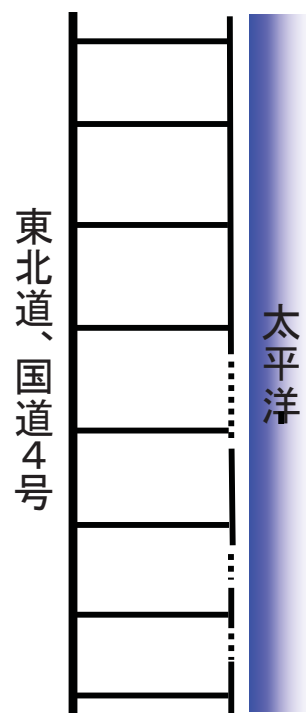
<第1ステップ>



<第2ステップ>



<第3ステップ>



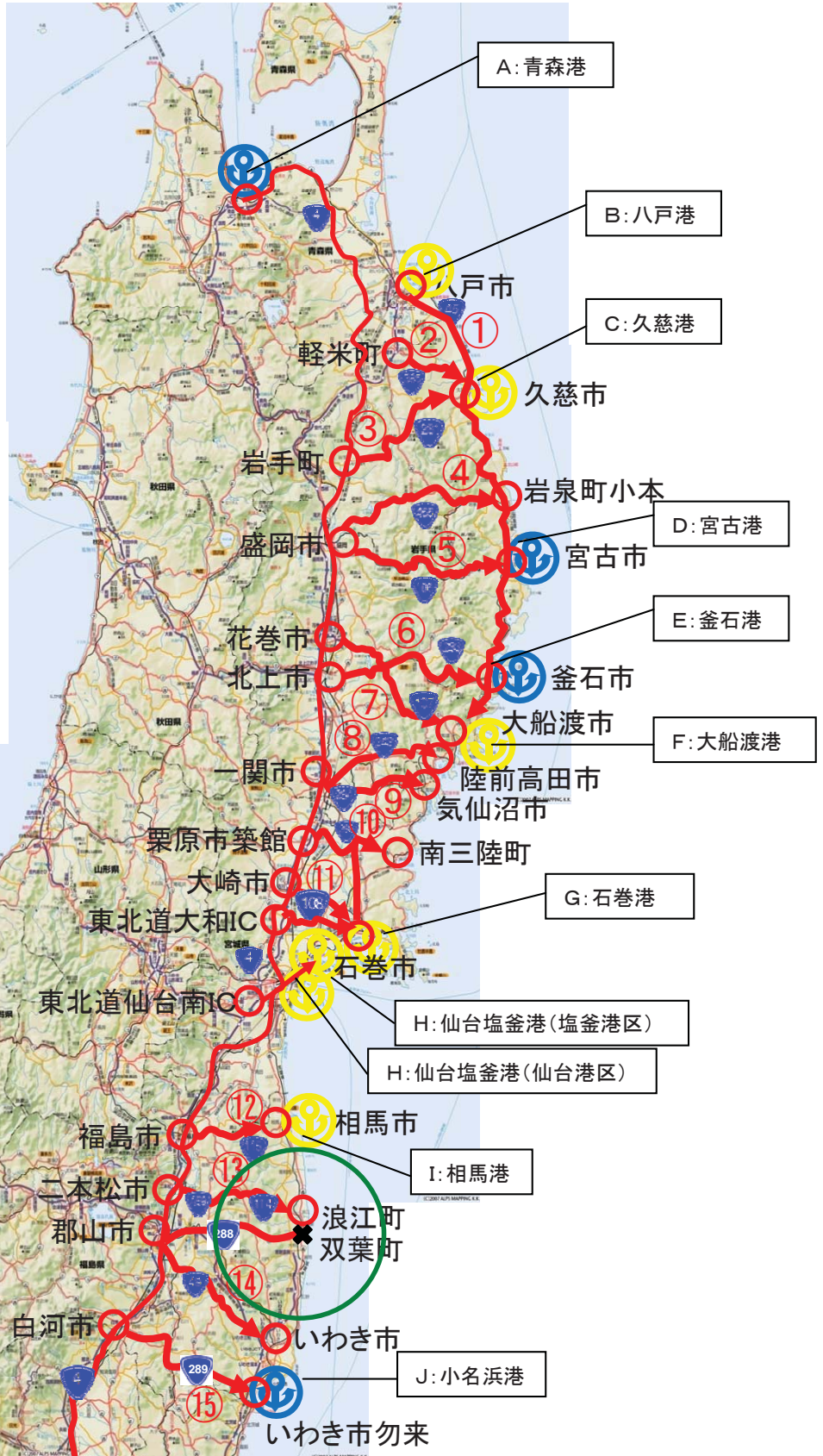
東北地方太平洋沖地震による通行止め状況等について 平成23年3月18日(金) 19時00分 現在

～国道4号から各路線経由で国道45号及び国道6号までの啓開状況の確認結果～

※国道45号は、被災者捜索活動及び
 救援活動、復旧活動中のため、
 緊急車両優先にご協力ください。
 ※なお、防護柵の流失・損傷及び路面
 の損傷、停電等による信号の機能停
 止、並びに1車線のみ通行箇所が
 多数存在しております。

凡例

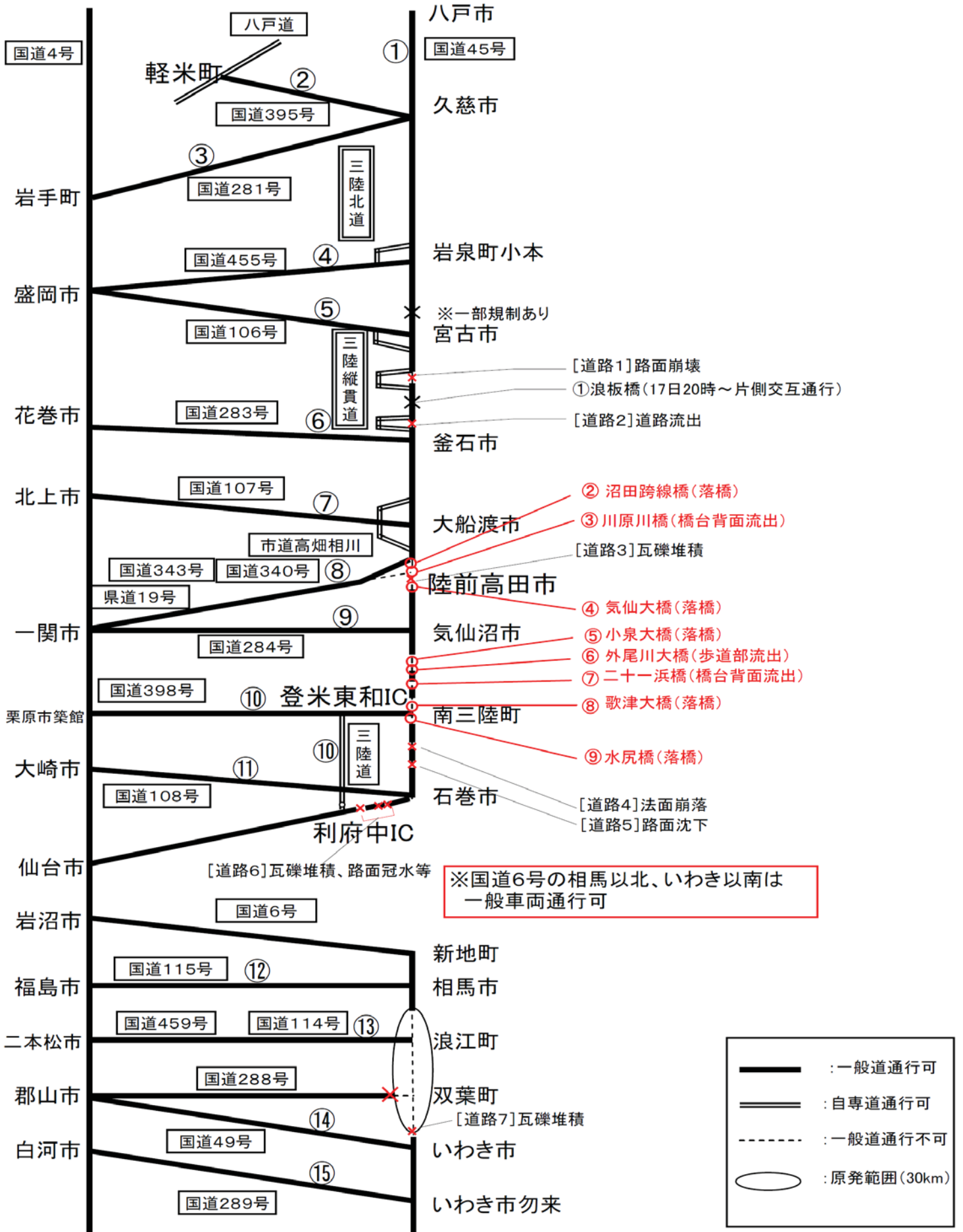
- 通行可
- △ 市街地通行不可
- ✖ 通行不可
- 🚢 利用可能な港
- 🚧 利用可能性について
確認中の港湾
- 🟡 原発範囲(30km)



国道4号から各路線経由で国道45号及び国道6号までの啓開状況

※国道45号は、被災者捜索活動及び救援活動、復旧活動中のため、緊急車両優先にご協力ください。

3月18日(金)19:00現在



「くしの歯作戦」による国道啓開作業状況

■国道45号(岩手県内)の啓開作業中の状況



▲啓開作業中(岩手県陸前高田市内を撮影)



▲啓開作業中(岩手県山田町内を撮影)

■国道45号(岩手県内)の啓開作業中の状況



▲啓開作業中(宮古市市街地を撮影)



▲啓開作業中(宮古市田老町地区を撮影)

「くしの歯作戦」による国道啓開作業状況

■国道45号(宮城県内)の啓開作業中の状況



▲啓開作業中(多賀城市市街地を撮影)



▲啓開作業中(松島町松島地区を撮影)

■国道45号(宮城県内)の啓開作業中の状況



▲啓開作業中(南三陸町戸倉地区を撮影)



▲啓開作業中(気仙沼市最知地区を撮影)

「くしの歯作戦」による国道啓開作業状況

■国道45号(宮城県多賀城市)の被災直後と啓開作業後の状況



▲被災直後(多賀城市方面を撮影)



▲啓開作業後(多賀城市方面を撮影)

■国道45号(岩手県釜石市)の被災直後と啓開作業後の状況



▲被災直後(大船渡市方面を撮影)



▲啓開作業後(釜石市市街地方面を撮影)

四国地方における南海トラフ地震対策関係会議

◆四国全域

四国南海トラフ地震対策戦略会議

事務局：四国地方整備局

<経緯>

- H23. 6. 9 設立
- H23. 7. 25 中間とりまとめ公表
- H23. 12. 2 基本戦略の策定、公表
- H26. 3. 28 基本戦略の改定、公表

◇学識経験者

- 国の地方支分部局
- 陸上自衛隊、海上自衛隊
- 地方公共団体、警察本部
- 経済団体
- ライフライン事業者
- 高速道路会社

構成員48機関
(H26. 3時点)

◆地域

- 徳島県地震防災対策推進会議 (H17.6.9設立 事務局：徳島県)
- 徳島県南海トラフ・活断層地震対策行動計画推進委員会 (H25.5.31設立 事務局：徳島県)
- 愛媛県広域防災・減災対策検討協議会 (H25.5.27設立 事務局：愛媛県)
- 高知県南海トラフ地震対策推進本部会議 (H19.4.1設立 事務局：高知県)
- 高知県道路啓開計画作成検討協議会 (H26.7.30設立 事務局：高知県)
- 高知市南海トラフ地震長期浸水対策連絡会 (H27.1.23設立 事務局：高知県)

四国地震防災基本戦略における 道路啓開の記述

- ・東日本大震災における「くしの歯」に相当する緊急輸送ルートの啓開・復旧オペレーション計画(活動計画)を事前に作成する。また、復旧に必要な災害対策用の機械・資材や支援体制についてもあわせて計画する。なお、四国における道路啓開・復旧オペレーションは、
 - ①比較的被害が少ない瀬戸内側の横軸ラインを確保、
 - ②横軸ラインから太平洋沿岸地域へ乗り込むための縦軸ラインを確保、
 - ③縦軸ラインから太平洋沿岸地域の国道55号～国道56号の沿岸ラインを確保することを基本に進める。

